

地域連携教育研究支援（2026年度）

No.	所属	代表者	テーマ
1	法学部 国際政治学科	前田俊文	久留米絆をテーマにした、地域活性化のための地域連携活動の研究と実践(絆フェスタ 2026)
2	商学部 商学科	福永 文美夫	久留米・筑後地域におけるアントレプレナーシップ教育の実践 2026
3	人間健康学部 スポーツ医科学科	行實 鉄平	大学の包括連携自治体(久留米市・朝倉市)との協働による健康運動指導士養成環境(学生のサービスラーニング実践環境)の構築
4	基盤教育研究センター	酒井 佳世	無人駅活性化プロジェクト「ekinico」での大学生の学びと人的ネットワークの広がり
5	基盤教育研究センター	酒井 佳世	佐賀県鳥栖市との産学官連携による流動人口増加対策
6	法学部 国際政治学科	橋本 誠浩	中国と九州の近現代交流史に関する産学官連携型教育・研究の構築
7	人間健康学部 総合子ども学科	秦 佳江	久留米市と連携した子育て支援および学生の保育実践力・保護者支援力の向上に向けた教育の実施
8	経済学部 文化経済学科	岩本 洋一	文化資源を活用した久留米市中心市街地の活性化 伝統・文化・景観による「地域の価値」づくり-八女福島を中心に-
9	文学部 心理学科	佐藤 剛介	低関係流動性環境における精神疾患スティグマと支援要請行動の検討:甕島を対象とした マルチメソッド研究
10	文学部 心理学科	浅野 良輔	高校生のスマホ・タブレット利用と心理社会的適応
11	文学部 国際文化学科	田中 優子	大学キャンパス内 900 号館「つながるめ」で本(古本)と絵本のイベントを定期的に企画・実施し、本を介して大学(学生・教職員)と、地域・子ども・家族のつながりを生み出し、教育と地域貢献を促進する。
12	文学部 情報社会学科	江藤 智佐子	「総合知」育成のための文医融合・地域連携 PBL プログラムの開発

13	商学部 商学科	木下 和也	鳥栖市の子ども向け IT 起業家マインド育成支援活動 -小中学生向け教材の開発による学生への地域貢献事業の参画-
14	商学部 商学科	木下 和也	ICT を活用したプロジェクトマネジメント教育の実践 -学生による日本の最南端・最北端・中央の小学校を結ぶ探求学習支援プロジェクト-
15	文学部 国際文化学科	神本 秀爾	アートを通じた社会包摂の基盤形成に向けた日本人を対象とした予備調査
16	文学部 心理学科	新牧 恭太	大学生の Social Jetlag が認知スタイルとウェルビーイングに及ぼす影響 -Microtag および 3DSS を用いた客観的・主観的睡眠評価による検討-
17	文学部 国際文化学科	大場 はるか	第一次世界大戦期の九州北部における西洋音楽受容の学際的探究~久留米のドイツ兵俘虜(1914-1920)によるベートーヴェン演奏を中心に~
18	経済学部 経済学科	野崎 竜太郎	スポーツ(サッカー)を通じた地域連携、社会連携の取組み
19	文学部 国際文化学科	神本 秀爾	たちあらい高校プロジェクトと連携した、地域をめぐる表現活動実践
20	経済学部 文化経済学科	富吉 満之	DIY・リノベーションを通じた久留米の空き家再生プロジェクト
21	経済学部 文化経済学科	富吉 満之	八女市黒木町における農村活性化にむけた連携・交流事業
22	文学部 心理学科	岡村 尚昌	サマー・トリートメント・プログラム(STP)が注意欠如多動症(ADHD)児の情緒・行動問題および睡眠の質に与える効果とその関連要因の検討